

ミニレター

あぜみち通信

令和4年6月1日
258号

編集・発行：（一社）愛知県農業会議

◎ 都道府県農業会議専務理事・事務局長会議が開催されました

5月10日に一般社団法人全国農業会議所主催の都道府県農業会議専務理事・事務局長会議が、一昨年度、昨年度に続きWeb形式により開催されました。

開会にあたり、柚木全国農業会議所専務理事から、本年2月に発出された農林水産省経営局長通知（ガイドライン）や、今国会で法改正が進められている地域計画（人・農地プラン）の目標地図への対応等について挨拶がありました。

続いて、同省農村振興局農村計画課の庄司課長から農山漁村活性化法の一部改正法案について、同省大臣官房の窪山参事官からeMaff・eMaff地図について、それぞれ講演がありました。

その後、主要会務報告に続き協議に入り、①農業委員会組織等をめぐる情勢と新たな農地利用最適化の取り組みについて、②「持続可能な農業・農村を創るための政策提案（案）」、「地域の農地を活かし、持続可能な農業・農村を創る全国運動を推進するための申し合わせ決議（案）」、「情報提供活動強化の一層の強化に関する申し合わせ決議（案）」等について、③令和4年度の業務推進の重点として、農地・組織・就農対策、経営・人材対策、農政対策、情報事業のそれぞれについて説明があり、参加者から意見・質疑が行われました。

最後に、全国農業会議所の役員改選について説明があり、令和4年6月の会議所通常総会において、本会議の川上会長が東海ブロック代表として理事に選出される予定であることが報告されました。

また、翌5月11日には、独立行政法人農業者年金基金主催の都道府県農業会議専務理事・事務局長会議がWeb形式により開催されました。

初めに西理事長から挨拶があり、令和4年度の新規加入者が2,463人と前年度を174人下回ったこと、資金運用について年明け以降はウクライナ情勢等の不安要因が増したものの、年度全体の利回りは2.3%と堅調に推移したことなどが述べられました。

続いて、西野・石垣の各理事から、①新規加入状況等について、②令和4年度の加入推進の取組について、③令和3年度資金運用状況等についてそれぞれ説明がありました。

次いで、和歌山県農業会議及び熊本県農業会議から加入推進活動の事例紹介があった後、全体質疑が行われました。

◎ 常設審議委員会（５月）の審議状況について

５月１１日に「名古屋銀行協会」において、農地法に係る農業委員会からの諮問に対する答申を審議する常設審議委員会を開催しました。

５月の諮問は、１４の農業委員会から農地法第５条に基づく転用事案１８件、１０８,６２３㎡について審議され、いずれも原案どおりで差し支えない旨承認されました。

(参考) 諮問農業委員会

一宮市(１件)、日進市(１件)、大口町(１件)、扶桑町(１件)、愛西市(１件)、東海市(１件)、知多市(１件)、美浜町(１件)、刈谷市(１件)、安城市(２件)、西尾市(１件)、豊田市(３件)、豊橋市(１件)、田原市(２件)

◎ 農業委員会会長・事務局長会議を開催しました

５月１９日に「名古屋銀行協会」において、農業委員会会長・事務局長会議を開催しました。一昨年度、昨年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から事務局長会議とし、また、尾張・海部地域と知多・三河地域の２部に分けて開催しましたが、３年ぶりに通常開催となりました。

川上会長及び内藤県農業振興課担当課長の挨拶の後、協議報告事項に入りました。農業会議事務局から、①農地利用最適化の推進として、ア 農業委員会組織等をめぐる情勢と新たな農地利用最適化の取り組み、イ 令和４年度愛知の農業委員会活動活性化運動進要領、ウ 農地利用の最適化の推進に関するアンケート結果、②農業会議の諸事業の推進として、総務課からは「本年度の主な行事予定」、「全国農業新聞・全国農業図書の普及推進」等について、農政課からは「令和５年度農林関係税制改正要望」、「農業者等との意見交換会」、「農業者年金」等について説明しました。



【川上会長】

その後、研修として、「農業委員会による農地利用の最適化活動に期待する」と題し、魅力ある地域づくり研究所代表・可知祐一郎氏の講演を行いました。

◎ 愛知県農業会議の監事会が開催されました

５月２４日に「愛知県三の丸庁舎」において、飯田監事（春日井市農業委員会会長）及び小林監事（蒲郡市農業委員会会長）による令和３年度の事務事業及び会計処理状況の監査が実施されました。事務局から事業報告、貸借対照表・正味財産増減計算書の内容などについて説明を行い、預金通帳等関係書類の検査・確認を行っていただきました。

◎ 全国農業委員会会長大会が開催されました

５月３１日に「渋谷公会堂（東京都）」において、一般社団法人全国農業会議所主催の令和４年度全国農業委員会会長大会が開催されました。

提出議案の政策提案決議、申し合わせ決議（２件）及び実行運動計画については、いずれも異議なく承認されました。なお、決議された政策提案については同日、県選出国会議員と農業委員会会長との意見交換会において、要請を行いました。

今後の主な行事予定

- 6月 1日 農業委員会会長研修会（東京都・ルポール麹町）
- 6月 7日 理事会・常設審議委員会（県三の丸庁舎）
- 6月 9日 農地利用最適化交付金等説明会（桜華会館）
- 6月13日 情報推進事業中日本ブロック会議（WEB）
- 6月27日 通常総会・理事会（県三の丸庁舎）
- 6月29日 農業者年金業務担当者会議・新任担当者研修会（JAあいちビル西館）
- 6月30日 レディースあいち役員会（県三の丸庁舎）

農業者年金で安心・豊かな老後を

～農業者の老後は国民年金だけでは不安です～

◎農業に従事する方の老後の安心に役立ちます。国民年金 ＋ 農業者年金

◎こんな方が加入できます。

①国民年金第1号被保険者 ②年間60日以上農業に従事 ③20歳以上60歳未満の方

◎積立方式だから自分がかけた金額は年金として生涯もらえます。

（仮に80歳前に亡くなった場合でも、死亡一時金が遺族に支給されます。）

◎保険料は いつでも変更 できます。月々2万円から6万7千円まで

◎支払った保険料は全額社会保険料控除となり、所得税や住民税等の節税になります。

◎政策支援（保険料の国庫補助）が受けられます。

例：認定農業者等で青色申告者で35歳未満の人は10,000円（5割）補助



問い合わせ先 お住まいの市町村農業委員会・JAの農業者年金担当

一般社団法人 愛知県農業会議 TEL. 052-962-2841

愛知県農業協同組合中央会 TEL. 052-951-6944

農政の動きを知り経営に役立てる

全国農業新聞

全国農業新聞は、農業委員会組織が編集・発行している情報紙です

★まとめて読める！週刊紙

○農政・農業・農村の動き、問題をタイムリーに ○地域の情報をカラーで生き活きと

○農業・農村現場や農業者の思いを伝承 ○経営・流通に役立つ最新情報が満載

○老若男女すべての方の元気を応援 ○文字が大きく読みやすい

発行日：毎月4回 毎週金曜日発行

購読料：月額700円、年8,400円（消費税込）

情報事業の推進には農業委員及び農地利用最適化推進委員の皆様のご協力が必要不可欠です。見本紙等をご希望の場合、お気軽にお問い合わせください。

全国農業図書

“目に見える”活動のために・・・農地パトロール4点セット

★農業委員会キャップ

布製のほか夏場のパトロール向けのメッシュタイプもご用意。全員で着用することでより注目が集まり、遊休農地解消や無断転用防止などの注意を喚起できます。

- 布地タイプ（写真左）
コード番号：17-NC 定価：1,270 円（税込）
- メッシュタイプ（写真右）
コード番号：16-102 定価：1,060 円（税込）



★農業委員会腕章（布製） マジックテープ・安全ピンで固定

全員が着用することで注目が集まり、遊休農地解消や無断転用防止などの注意を喚起できます。日常の活動にも活用できます。

コード番号：16-101 定価：850 円（税込）

★農地パトロール・マグネット板（自動車用） サイズ：天地 15cm×幅 54cm

自動車のドアに左右セットで貼り付けて、活動をより目に見えるようにします。

パトロールを行う全車に貼り、日頃から活用すると、不法投棄や無断転用防止の抑止効果が高まります。

コード番号：16-100 定価：1 枚 1,910 円（税

★農地パトロールポロシャツ サイズ：SS. S. M. L. LL. 3L. 4L

白生地紺色のプリントがされた、抜群の吸汗性と速乾性を兼ね備えたドライポロシャツ
農業委員・推進委員の活動の「見える化」に役立つアイテムです。

- Aタイプ（写真左：胸元にワンポイント・背面にロゴマーク）
コード番号：R03-AZ 定価：2,500 円（税込）
- Bタイプ（写真右：胸元にワンポイント・背面は無地）
コード番号：R03-BZ 定価：2,500 円（税込）



●お問い合わせ先：一般社団法人愛知県農業会議

TEL:052-962-2841 FAX:052-953-0399

◆発行所：一般社団法人全国農業会議所 〒102-0084 東京都千代田区二番町 9-8◆